

市民交流プラザ開設準備室

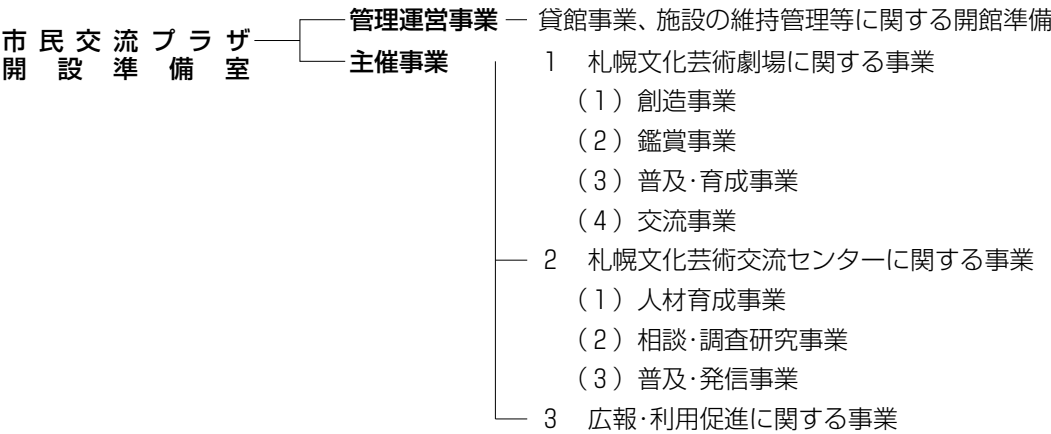


アンドレア・バッティストーニ指揮
札幌交響楽団
平成29年9月15日（金）

市民交流プラザ開設準備室
事業体系

定款第4条第1～2号に掲げる事業は、次により行った。

事業体系



管理運営事業

平成30年に開館を予定している札幌市民交流プラザ（札幌文化芸術劇場 hitaru・札幌文化芸術交流センター SCARTS）の管理運営に関する準備として、防災業務や開館後の施設・設備等の維持管理にかかる業務の第三者への委託など開館に向けた準備を進めた。

平成28年10月から開始した優先貸館受付を継続するとともに、平成29年9月から一般貸館受付を開始した。

主 催 事 業

札幌文化芸術劇場に関する事業

1 創造事業

道内初の多面舞台を備えたホールの機能を活用し、国内外トップレベルの舞台芸術を発信する劇場を目指し、こけら落とし公演をはじめとする平成30年10月開館以降の事業等を計画した。

2 鑑賞事業

平成30年10月のこけら落とし公演となるオペラ「アイダ」の指揮者及び出演者を迎え、札幌市民交流プラザ及び札幌文化芸術劇場の開館を広く周知するとともに開館への期待感を醸成するためのプレイベントを実施した。

①アンドレア・バッティストーニ指揮 札幌交響楽団 新規

札幌文化芸術劇場のこけら落とし公演であるヴェルディ作曲 オペラ「アイダ」を指揮するアンドレア・バッティストーニとソプラノ木下美穂子を迎え、プレイベントとして札幌コンサートホールと連携し実施した。



期 日：平成29年9月15日（金） 開演19:00
会 場：札幌コンサートホール 大ホール
主 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
助 成：公益財団法人ロームミュージックファンデーション
出 演：アンドレア・バッティストーニ（指揮）
 木下美穂子（ソプラノ）
 札幌交響楽団（管弦楽）

曲 目：ヴェルディ
 歌劇「ナブッコ」序曲
 プッチーニ
 歌劇「ジャンニ・スキッキ」より
 私のお父さん
 歌劇「修道女アンジェリカ」より
 母もなしに
 交響的前奏曲
 歌劇「トスカ」より
 歌に生き、恋に生き
 歌劇「蝶々夫人」より
 ある晴れた日に
 ヴェルディ
 歌劇「運命の力」序曲
 レスピーギ
 交響詩「ローマの松」

料 金：全席指定S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円、U25シート（各席）1,500円（KitaraClub会員割引 U25シートを除く各席500円引）

入場者数：1,819人

②アンドレア・バッティストーニ×ヤマザキマリ トークイベント 新規

アンドレア・バッティストーニと漫画「テルマエ・ロマエ」の作者ヤマザキマリがイタリアの文化や歴史について熱く語るトークイベントを開催した。



期 日：平成29年9月16日（土） 14:00～15:30
会 場：札幌パークホテル3階 パークホールC
主 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
助 成：公益財団法人ロームミュージックファンデーション
協 賛：株式会社もりもと
出 演：アンドレア・バッティストーニ（指揮者）
 ヤマザキマリ（漫画家）

市民交流プラザ開設準備室

主催事業

入場料：無料（事前応募制）

入場者数：350人

3 普及・育成事業

札幌市民交流プラザ、札幌文化芸術劇場の開館を広く周知するとともに、開館後の施設機能および事業を市民にイメージしてもらうため、市内各所でプレイベントを実施した。

①札幌市 松本市 観光・文化交流都市協定事業 オペラ入門講座「グラミー賞オペラの作り方」

新規

サイトウ・キネン・フェスティバル松本（現セイジ・オザワ松本フェスティバル）などで小澤征爾氏のオペラ等を数多く手掛けてきたオペラ・プロデューサー森安淳氏がオペラの魅力や制作秘話について映像を交えながら解説した。



期 日：平成29年 6 月10日（土） 14:00～15:45

会 場：札幌市教育文化会館 小ホール

主 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

講 師：森安淳（オペラ・プロデューサー）

協 力：セイジ・オザワ松本フェスティバル実行委員会

入場料：無料（事前応募制）

入場者数：138人

②バレエ入門講座

新規

新国立劇場バレエ団の現役ダンサーによる 子どものためのはじめてのバレエ・ワークショップ

新国立劇場の現役ダンサーによる初心者向けのバレエ・ワークショップを実施した。



期 日：平成30年 3 月10日（土）

①11:00～12:30、②13:30～15:00

会 場：札幌市教育文化会館 リハーサル室A

主 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

講 師：細田千晶、広瀬碧、益田裕子

対 象：バレエ未経験者または初心者

①年少者クラス（小学校1年生～5年生）

②年長者クラス（小学校6年生～中学生）

受講料：無料（事前応募制）

入場者数：①26人 ②11人

③まちなかコンサート

新規

（1）まちなかコンサート～中央区～

札幌文化芸術交流センターの施設及び事業PRを目的として、市内10区でイベントを行うシリーズ。カルチャーナイト2017の一環として、JRA札幌競馬場を会場に施設紹介と札幌文化芸術劇場での主催公演の紹介も兼ねたコンサートを開催した。



期 日：平成29年 7 月21日（金） 開演18:00

会 場：札幌競馬場 ファンファーレホール

主 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）、JRA札幌競馬場

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

出 演：札幌交響楽団メンバーによる金管アンサンブル
福田善亮、佐藤誠（トランペット）
岩佐朋彦（ホルン）、田中徹（トロンボーン）
玉木亮一（テューバ）
藤原靖久（パーカッション）

曲 目：すぎやまこういち

G1ファンファーレ（東京、中山）

ヴェルディ

歌劇「アイダ」より 凱旋行進曲

ビゼー／F.Mills（編曲）

歌劇「カルメン」より メドレー

シャブリエ／A.Frackenpohl（編曲）

エスパーニャ

チャイコフスキー／L.Waldeck（編曲）

バレエ「白鳥の湖」より ナボリの踊り

ガレスピー／T.Huber（編曲）

チュニジアの夜

バーンスタイン／J.Gale（編曲）

ミュージカル「ウエスト・サイド・ストーリー」より

フォスター／D.Uber（編曲）

草競馬

入場料：無料

入場者数：231人

（2）まちなかコンサート～北区～

北海道大学総合博物館を会場に、同館所蔵のポプラチェンバロを使用したコンサートを開催した。



期 日：平成29年11月5日（日）開演14:00

会 場：北海道大学総合博物館1階 知の交流ホール

主 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）

協 力：北海道大学総合博物館

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

出 演：大塚直哉（チェンバロとお話）

曲 目：J. S. バッハ

フランス組曲 第5番から

アルマンド、クーラント、サラバンド

J. S. バッハ

フランス組曲 第5番より

ガヴォット、プレ、ジーク

スウェーリンク

大公の舞踏会

リュリ J. H. ダングルベール編曲

歌劇「アシスとガラテア」より シャコンヌ

フレスコバルディ

100のパーティータ

ヘンデル

歌劇「リナルド」から 涙の流れるままに

D. スカルラッティ

ソナタ ニ長調

J. S. バッハ

シャコンヌ イ短調

入場料：無料

入場者数：145人

（3）第3回白石区複合庁舎駅チカにぎわいイベント

まちなかコンサート～白石区～

白石区民センターを会場に、札幌交響楽団元首席打楽器奏者の真貝裕司と地元音楽家の山本聖子、小杉恵によるコンサートを開催した。



期 日：平成29年11月25日（土）開演14:00

会 場：白石区民センター 区民ホール

主 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）、白石区市民部地域振興課

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

出 演：真貝裕司（カスタネット）

山本聖子（ヴァイオリン）

小杉恵（ピアノ）

市民交流プラザ開設準備室

主催事業

曲 目：マルキーナ

エスパーニャ・カーニ

R. マトス

ラ・ケンパルシータ

ピアソラ

リベルタンゴ

チャイコフスキー

バレエ「白鳥の湖」より

情景、スペインの踊り

チャイコフスキー

バレエ「くるみ割り人形」より トレパック

ファリャ

バレエ「恋は魔術師」より 火祭の踊り

藤田崇文

カスタネットの為の「カルメンファンタジー」

ビゼー

歌劇「カルメン」より 闘牛士の歌

ヒメネス

ルイス・アロンソの結婚式

入場料：無料

入場者数：390人

④アイダ合唱団オーディション

新規

札幌文化芸術劇場のこけら落とし公演であるヴェルディ作曲 オペラ「アイダ」に出演する合唱団のオーディションを実施した。

期 日：平成30年1月28日（日） 13:00～17:00

会 場：札幌市教育文化会館 小ホール

主 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）

審査員：佐藤宏、大木秀一

応募者数：35人（ソプラノ20人、アルト6人、テノール4人、バス5人）

4 交流事業

都心にふさわしい施設として、にぎわいの創出を目指すとともに、市民が気軽に参加できる事業の計画をした。

札幌文化芸術交流センターに関する事業

1 人材育成事業

札幌で文化芸術活動を担う人材のスキルアップに資するため、文化施設の職員や文化イベントの主催者を対象に、アートマネジメント講座を実施した。

①アートマネジメント人材育成講座 文化イベントにおける著作権

文化イベントを企画、実施する際に注意が必要となる著作権・肖像権について、同権利に精通している弁護士福井健策を招いて講座を開催した。



期 日：平成29年7月28日（金） 13:30～17:00

会 場：道新プラザDO-BOX

主 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）

講 師：福井健策（骨董通り法律事務所 弁護士）

後 援：北海道、札幌市、（公財）北海道文化財団

受講料：無料（事前応募制）

入場者数：77人

2 相談・調査研究事業

アーティストや文化芸術団体等の活動支援を目的とした相談サービスの実施準備のため、委託調査等を通じて文化芸術に関する情報収集を行った。

①各種調査

アーティストや文化芸術団体に活動・発表場所の情報を提供するため、市内の文化施設・アートスペース等の情報を収集する委託調査を実施した。また、市内外の文化施設や団体・個人にヒアリングを行った。

3 普及・発信事業

市民交流プラザ、文化芸術交流センターの開館を広く周知するとともに、開館後の施設機能・事業を市民にイメージしてもらうため、市内各所でイベントを実施した。

①センター機能紹介事業

新規

市民交流プラザ開館350日前フェスティバル

市民交流プラザを紹介するパネル展示やクイズラリーのほか、読み聞かせやコンサート、トークイベント、ワークショップを実施し、子どもを含む幅広い層に市民交流プラザの開館を周知した。また、北海道ゆかりの出演者や企業を起用し、北海道の多様な文化芸術を広く市民に紹介した。



期 日：平成29年10月22日（日） 10:00～16:00

会 場：サッポロファクトリーアトリウム

主 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、beyond2020プログラム

出 演：①onちゃんおはなし隊：森さやか（HTBアナウンサー）、五十幡裕介（HTBアナウンサー）、onちゃん

サー）、onちゃん

②まちなかコンサートinサッポロファクトリー

I～華麗なるマリンバ～：真鍋陽絵（マリンバ奏者）、新保七星（マリンバ奏者）

③デザイントーク～くらしの中のデザイン～：

鎌田順也（KD主宰）、村上智彦（Gen&Co. 代表）、猪熊梨恵（札幌オドオリ大学学長）

④まちなかコンサートinサッポロファクトリー

II～シャケカホンの魅力～：大山賢司（シャケカホン）、古舘賢治（シャケレレ）、村上智彦（Gen&Co. 代表）、鹿川慎也（Shikagawa Musical Instruments）

⑤紙箱づくり×マスキングテープでパッケージ

デザインbyモリタ：モリタ株式会社

⑥革小物づくりbyソメスサドル：ソメスサドル株式会社

⑦総合司会：安藤麻実

入場料：無料 ※⑥革小物づくりのみ1,620円

入場者数：1,533人

②まちなかコンサート

（1）まちなかコンサート～清田区～清田区20周年記念
清田区オータムコンサートinイオンモール札幌平岡

清田区の分区分20周年の記念イベントとして清田区との共催で実施し、清田区ゆかりのエレクトーン奏者が出演。映画音楽や演奏者の作曲によるオリジナル曲の演奏のほか、エレクトーンの仕組みについてお話いただいた。



期 日：平成29年9月3日（日）

①12:00～12:45 ②14:00～14:45

会 場：イオンモール札幌平岡 1 階センターコート

主 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）、清田区役所

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

出 演：吉澤早紀（エレクトーン）

市民交流プラザ開設準備室

主催事業

曲 目：①12:00～12:45

ジブリメドレー

大野雄二

ルパン三世のテーマ'78

モンスターハンターメドレー

安藤まさひろ

TRUTH

吉澤早紀

響舞－HIBIKI－

②14:00～14:45

アラン・メンケン

美女と野獣 序曲

パイレーツ・オブ・カリビアンメドレー

マーヴィン・ウォーレン

Joyful Joyful

パット・メセニー

STRANGER IN TOWN

吉澤早紀

響舞－HIBIKI－

入場料：無料

入場者数：計427人（①225人、②202人）

（２）まちなかコンサート～南区～いくつもの夜を超えてみる景色

札幌芸術の森美術館との共催により、「芸森の名品Ⅱ 学芸員がつなぐ名品のともしび」展の会場で実施。美術作品に囲まれた空間で、サクセス、津軽三味線、タップダンスとジャンルの異なるアーティストが競演した。



期 日：平成30年 3月24日（土）

①11:00～11:50 ②13:00～13:30

会 場：札幌芸術の森美術館展示室

主 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）、札幌芸術の森美術館

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

出 演：小野健悟（サクセスプレイヤー）

忍弥（津軽三味線奏者）

小杉龍画（タップダンサー）

曲 目：①11:00～11:50

梅は咲いたか（お囃子）

Take the A Train

Over the Rainbow

Diamond Head

千本桜

②13:30～14:20

梅は咲いたか（お囃子）

Take Five

竹田の子守唄

Wipe Out

千本桜

入場料：無料

入場者数：計201人（①103、②98人）

③連携事業

新規

（１）マームとジプシー10th Anniversary Tour札幌公演

日本の現代演劇をリードする劇作家・演出家の藤田貴大（北海道伊達市出身）率いる劇団「マームとジプシー」の結成10周年を記念して、初の札幌公演を開催した。上演した作品は岸田國士戯曲賞受賞作を含む『ハハハかえりの合図、まった食卓、そこ、きっと———』をはじめ、過去に上演した10作品を、3作品＋1作品に再編集した4作品。



写真：井上佐由紀

期 日：①平成29年 8月15日（火） 18:00～20:30

②平成29年 8月16日（水） 19:00～21:00

③平成29年 8月19日（土） 13:00～15:00

④平成29年 8月19日（土） 18:30～20:30

⑤平成29年 8月20日（日） 14:00～16:00

会 場：①、②札幌教育文化会館 リハーサル室A

③、④、⑤札幌教育文化会館大ホール特設ステージ

主 催：公益財団法人北海道文化財団

共 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）

特別協力：札幌国際芸術祭実行委員会

助 成：一般財団法人地域創造

後 援：北海道、札幌市、札幌市教育委員会

演 目：①藤田貴大ワークショップin札幌
 ②『あっこのはなし』
 ③『ハハハかえりの合図、まった食卓、そこ、
 きっと—————』
 ④『夜、さよなら 夜が明けないまま、朝 K
 と真夜中のほとりで』
 ⑤「クラゲノココロ モモノパノラマ ヒダ
 リメノヒダ」

出 演：藤田貴大（作・演出）ほか

入場料：①1,000円
 ②一般1,500円 学生1,000円
 ③、④、⑤一般3,500円、学生2,500円

入場者数：①19人
 ②59人
 ③212人
 ④219人
 ⑤225人

（2）フォーラム [1997-2017の北海道美術史]

北海道の美術に関するさまざまな事象を記録、公開することを目的に、1977年（北海道立近代美術館の開館年）から2017年までの40年を振り返るフォーラムの2回目として実施。オーラルヒストリーの手法を用いて、登壇者や参加者からの発言を映像で記録した。今回は3人の登壇者により、札幌のギャラリーの状況、作家のネットワーク、美術館の動向、芸術祭のあり方などが語られた。

期 日：平成29年9月12日（火） 19:00～20:30

会 場：SIAF Official BAR「出会い」（OYOYO）

主 催：札幌国際芸術祭実行委員会

特別協力：札幌市芸術文化財団

登壇者：磯崎道佳（美術家）、柴田尚（北海道教育大学教授、NPO S-AIR代表）、穂積利明（北海道立近代美術館主任学芸員）

モデレーター：樋泉綾子（札幌市芸術文化財団）

入場料：500円

入場者数：46人

（3）New Eyes2017「家族の肖像」関連事業アーティスト・トーク&ワークショップ「子どもと一緒に楽しもう！はじめての美術館」

財団他施設との連携と市民交流プラザのPRを目的に、札幌彫刻美術館の「家族の肖像」展の関連事業として実施。出品作家の今村育子を講師に、美術を楽しむためのわかりやすいトークイベントのあと、紙や針金、プラスチック板等を素材に「家族」をテーマにしたモビールづくりを行った。

期 日：平成29年9月17日（日） 11:00～12:30

会 場：道新プラザDO-BOX

主 催：本郷新記念札幌彫刻美術館

共 催：市民交流プラザ開設準備室

講 師：今村育子（アーティスト）

入場料：無料

入場者数：10組22人（小学生とその保護者）

④こども向けワークショップ事業

（1）クリエイティブリユースin SAPPORO まちなか廃材収集ワークショップ

10月のこどもワークショップの素材として活用する廃材を収集するワークショップ。講師によるレクチャーを通してクリエイティブリユースについて学んだあと、大通や狸小路周辺の店舗や事業所を巡り、不要になった廃材・端材を提供してもらった。収集した廃材は色や素材別に分類して写真撮影を行い、モノとしての魅力の発見につなげた。



期 日：①平成29年9月23日（土・祝）

②平成29年9月24日（日）

各日11:00～17:00

会 場：市民交流プラザ開設準備室ほか

主 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、環境省北海道地方環境事務所

講 師：大月ヒロ子（ミュージアム・エデュケーション・

市民交流プラザ開設準備室

主催事業

プランナー)

入場料：無料

入場者数：計12人（①10人、②2人）

（2）クリエイティブリユースin SAPPORO

こどもワークショップ～まちの廃材でアートフォトを撮ろう！～

廃材を色別や種類別などに分類し、観察しながら素材の面白さや魅力について参加者同士で共有した後、好みの廃材を思い思いに並べてタブレット端末で撮影し、インスタグラムに投稿して鑑賞を行った。



期 日：平成29年10月21日（土） 14:00～16:00

会 場：サッポロファクトリールーム

主 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、環境省北海道地方環境事務所

講 師：大月ヒロ子（ミュージアム・エデュケーション・プランナー）

入場料：無料

入場者数：10人

（3）クリエイティブリユースin SAPPORO

こどもワークショップ～もしも廃材が植物の種だったら～

アーティストの岩田とも子のアドバイスのもと、子どもたちが気に入った廃材のひとつを種に見立て、想像力を働かせながらさまざまな廃材を使って根や茎を生やし、花を咲かせて、植物をつくりあげた。



期 日：平成29年10月22日（日） 13:00～16:00

会 場：サッポロファクトリールーム

主 催：市民交流プラザ開設準備室（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、環境省北海道地方環境事務所

講 師：岩田とも子（アーティスト）

入場料：無料

入場者数：18人

広報・利用促進に関する事業

1 広報

①ホームページによる広報

イベント情報の発信、貸館利用者向けの案内ページや会員組織「メンバーズ」のページの新設、終了した事業のアーカイブの公開など、内容の充実と利便性の向上を図った。また、ウェブアクセシビリティの要請に対応するためページの改修を行い、JISX8341-3:2016の適合レベルAAへの準拠を達成した。

平成29年度ホームページアクセス数：122,461件

②広報企画運営事業

広報業務を継続性・統一性を持って効率的・効果的に行うため、専門的な知識及び業務経験を有する広告事業者より企画提案を受け、施設や事業のPRを行った。

(1) 情報誌「WAVE TIMES」

施設の概要やイベント等の情報を発信するため、情報誌を3回（8月、10月、2月）発行し、区役所等施設・各種イベント会場で配布したほか、関係団体等に送付した。

(2) 「～（ウェブ）」デザインワークショップ開催

コミュニケーションシンボル「～」を素材としたデザインワークショップを、札幌国際芸術祭2017との特別連携企画として開催した。

(3) 「ココロにウェブを！キャンペーン」実施

コミュニケーションシンボル「～」と、「ココロが、マチが、動きだす。」というメッセージを、大きなウェブにしていくために、ココロを動かすモノやコト、風景・シーン等を撮影した写真を、インスタグラムとツイッターに投稿してもらうキャンペーンを実施した。

③マスコミ等による各種情報の提供

新聞や地下鉄駅構内の電照広告などを活用し、施設及び主催事業についてPRした。

(1) 新聞広告

北海道新聞：12月10日（日）全面広告にて掲載

(2) 地下鉄駅等広告

電照広告：大通駅3か所、西11丁目駅1か所、さっぽろ駅1か所に設置

壁面広告：札幌駅前通地下歩行空間札幌駅出口側東壁面に広告を掲出（10月16日（月）～22日（日））

(3) 各種イベント広告

①サッポロ・シティ・ジャズ2017公式ガイドブックへ

の広告掲出、同イベントミュージックテント外周特大サイン・公演外周電照コルトン・ステージスクリーンCMでの広告掲出、会場内での広報物配布

②札幌国際芸術祭2017公式うちわ及び作品解説冊子への広告掲出

③中央卸売市場消費拡大フェア2017（9月17日（日））に広報ブースを出展

④第6回ACFアートステージファッションコンペティションプログラム（9月30日（土））への広告掲出

⑤第16回ミュンヘン・クリスマス市公式ガイドブックに広告掲出、同イベント会場内共催看板に施設名掲載、プレゼントデー（12月17日（日））に参加し当選者へアンドレア・バッティストーニのサイン入り著書をプレゼント

⑥国際劇場産業展（12月6日（水）～8日（金））において広報ブース出展

2 利用促進

①施設利用に関する冊子の発行

一般受付の開始に合わせて、施設の特徴や貸館手続きなどを分かりやすく記載した冊子を改訂した。

また諸室の利用促進を図るため、特にセンター内の各室の説明に重点を置いた簡易版の冊子を作成し、貸館施設の周知に力を入れた。

②会員制度の構築及び募集

主催公演のチケット先行発売や公演情報の提供などを特典とする会員制度「札幌市民交流プラザメンバーズ」を構築し、2月15日（木）より募集を開始した。

③協賛制度の構築及び募集

札幌文化芸術劇場hitaruの主催事業の充実を目的とする「hitaruオフィシャルスポンサー」制度を構築し、3月1日（木）より募集を開始した。

